



pick up!

令和6年
古河市二十歳のつどい
私達の時代~No.1よりOnly one~



Contents (目次)

- 3 <pick up!> 令和6年古河市二十歳のつどい
- 4-7 <特集> 鮎の甘露煮
- 8 ◆Free Wi-Fiを使える公共施設が増えました/3月1日からぐるりん号の一部ダイヤが変わります
- 9 ◆人事行政の運営等の状況を公表します
- 10 ◆人権啓発絵手紙の入選作品が決定しました/ご存じですか? 成年後見制度
- 11 健康百科/私のオススメ!!
- 12 キラリ古河ビト
- 13 今月の古河っ子/わたしの夢
- 14 古河歴史見聞録
- 15 図書館の本棚から/Another sky
- 16-17 まちの話題Report!
- 18-19 古河っ子だより
- 20-21 古河インフォメーション
- 22-31 お知らせページ/広告
- 32 わたしのこがでくらすと/読者アンケート



P4-7



P16



P17



▲中里昌子さんのイラストを使用したクリアファイルが参加者に配布されました



▲KEN EBISAWAさんによる国歌独唱



▲抽選会でプレゼンターを務めた木村拓也さん

1月7日
イーエスはなもも体育館で令和6年古河市二十歳のつどいを開催しました。今年は4年ぶりとなる3地区合同での実施。対象となった1396人が大人への第一歩を踏み出しました。会場には晴れ着に身を包み、旧友との再会を喜ぶ笑顔が溢れていました。
実行委員が自ら企画・運営した二十歳のつどい。今回、初めての試みとなる抽選会が行われるなど、会場は大いに盛り上がりました。また、イラストレーターの中里昌子さんが記念イラストを作成したほか、KEN EBISAWAさんやフジテレビアナウンサーの木村拓也さんが会場に駆けつけるなど、市出身の著名人が20歳の若者たちの門出を祝福しました。

針谷市長からのメッセージ



1月1日に発生した能登半島地震により、亡くなられた方々に心より哀悼の意を表しますとともに、被災された皆さまにお見舞いを申し上げます。現在、市では被災地への職員派遣やふるさと納税を活用した代理寄付受け付けなど、可能な限りの対応を進めているところです。被災された皆さまが1日でも早く通常の生活を取り戻せるよう、今後も関係機関と連携し全力で支援に取り組んでまいります。

今月の表紙は「変わらない絆」



二十歳のつどいの実行委員長を務めた伊藤輝人さん。17年前のあどけなかつた表情がたくましく変わっても、お互いを思う親子の気持ちは少しも変わりません。「これからたくさん親孝行するよ」と母親にやさしく語りかける姿がとても印象的でした。